

鷹野蓬橋平 たかのぼし 土木學・建築學者、工學博士。明治二十六年二月  
九日愛知縣生れ（一八九一）。大正八年九州帝國大學工料大學土木學科  
卒。北海道帝大・日本大學・九州大學各教授を經て、防衛廳教官、防  
衛大學校教授を務めた。ウイヌの住居文化にも詳しくい。

著書に、『架構新論』（昭和二年六月五日岩波書店）、『架構應力研究』  
（I・昭和四年六月十日、II・六年五月十日岩波書店）、『高級桁梁  
論』（昭和四年六月十日岩波書店）、『一般剛前構の實用解法』（昭  
和十一年四月十日岩波書店）、『ラーメン新論』（昭和十二年五月一  
十五日岩波書店）、『日本の古橋』（昭和二十一年十一月一日彰國社  
「彰國社藝術文庫」）等。

